

日本医療検査科学会医療情報委員会  
令和3年度第2回委員会 議事録

1. 日時：令和3年10月10日（日） 9時00分～9時45分
2. 場所：パシフィコ横浜 511号+512号会議室(Web同時開催)
3. 出席者（敬称略）：片岡、長原、和田、中島、前田、真鍋、下坂、山田、瀬戸山、湯地、田中、古賀、増田、佐藤、油野  
アドバイザー（敬称略）：松下、萩原

4. 配布資料

- 資料1：前回議事録
- 資料2：医療情報委員会委員名簿
- 資料3：第3回技術セミナーテキスト

5. 議事

議事に先立ち、参加委員全員より挨拶がなされた。

1) 前回議事録の確認（資料1）

前回議事録に関して委員に意見を求めたが、発言はなかった。

2) 報告事項

(1) 医療情報委員会委員について（資料2）

片岡委員長の推薦により、国際医療福祉大学 成田保健医療学部 医学検査学科 佐藤正一先生を委員として新任することとなり、佐藤先生より挨拶がなされた。

(2) 第3回医療情報委員会技術セミナーについて（資料3）

片岡委員長より、資料3に基づいて第3回医療情報委員会技術セミナーに関して報告がなされた。

日時：10月10日（日）13:00～14:50（オンデマンド配信：10月21日-11月21日）

会場：パシフィコ横浜・301号室

テーマ：臨床検査リアルデータ解析

司会：長原 三輝雄（北陸大学）

講演1「多施設医療ビッグデータの標準化に向けた取り組み：九州大学ガバナンスセンター」

講師：康 東天（九州大学）

講演2「多くの研究課題を解くことができるデータベース技術」

講師：片岡 浩巳（川崎医療福祉大学）

講演3「最近の研究事例から学ぶ、臨床検査の機械学習法

～COVID-19診断・重症化/死亡率予測アルゴリズム作成に関する文献を題材に～

講師：瀬戸山 大樹（九州大学病院）

### 3) 審議事項

#### (1) 第4回医療情報委員会技術セミナーについて

片岡委員長より、第54回会大会における技術セミナー開催について委員に承認が求められ、満場一致で開催が承認された。

その後、セミナー内容について以下のような意見が出された。

- ・長原副委員長、瀬戸山委員より、技術セミナーであるためハンズオンを実施し、技術的な点に関して参加者に伝えたいという意見が出された。
- ・真鍋委員より、他施設間データを用いてどのような研究が可能か、また、マスタやコードといったデータの管理についての講演を聴きたいという意見が出された。
- ・中島委員より、現在、データクリエイターがしっかりとしたデータを出した後、データサイエンティストが解析を行うことが必要となっている。このような状況の中で、臨中ネットがチームとしてどのような活動を行っているかなどについて伝えることも良いのではといった意見が出された。
- ・松下アドバイザーより、新型コロナウイルス感染症の流行によりどの施設において臨床検査部門では人員が不足しており、医療情報の重要性を認識しつつも、それらを扱う人材育成が難しい状況にある。そのため、保険点数アップや加算などの後押しが必要であり、今後、委員会として厚労省に提言を行うことを検討しても良いのではないかと意見が出された。
- ・和田委員より、リアルワールドデータを用いた他施設間での研究は大変重要であると認識されている。そのため、今後の人材育成などを見据え、まずはこれらのデータがどのように活用されるかというゴールを示すことが重要なのではないかと意見が出された。

以上の議論を踏まえ、次回委員会までより具体的な内容と講師などについて検討していくこととなった。

#### (2) その他

片岡委員長よりメンバーからの追加審議事項等を求めたが、発言はなかった。

### 4) その他

#### (1) 次回開催予定について

日本医療検査科学会第36回春季セミナー開催時

2022年4月16日(土) 午後開催予定

ホテルグランデはがくれ(佐賀県佐賀市、Web併用のハイブリッド開催を予定)